

日本慢性疾患重症化予防学会 サマーセミナー 2022
2022年8月29日

シンポジウム「透析予防：地域連携はこう進める：課題とその解決」 医師会との連携



臼杵市医師会立コスモス病院 糖尿病・内分泌内科
近藤 誠哉



COI 開示

発表者名：◎近藤誠哉

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある
企業などはありません。





大分県臼杵市

人口 35,328人↓

高齢化率 41.2%

(R3年10月1日時点)

臼杵市は
ここに位置します



臼杵市医師会立 コスモス病院

地域医療支援病院

病床数 198床 (地域包括ケア90床)

常勤医師 17名 (内科 9名)

市内唯一の糖尿病専門機関

糖尿病専門医 常勤1名

(市内のかかりつけ医に1名)

地域に**腎臓専門医は不在**



国宝 臼杵石仏
臼杵ふぐ



臼杵市の状況（平成年当時）

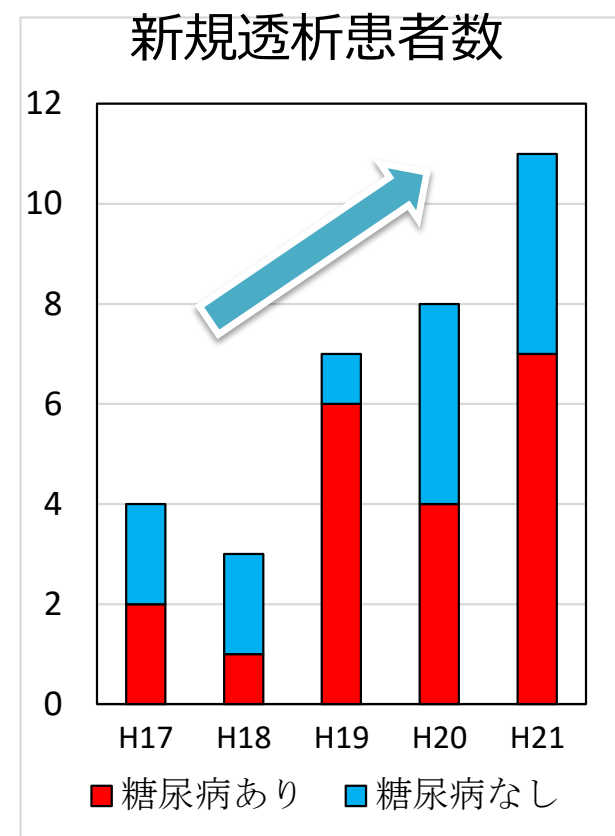
平成21年度県下保険者別（国民健康保険） 医療機関受診率

市町村	堰川流域		宅原流域		帯田流域		豊後		豊前		豊後		豊前	
	市町村	受診率	市町村	受診率	市町村	受診率	市町村	受診率	市町村	受診率	市町村	受診率	市町村	受診率
0号	臼杵市	42.16	美咲町	5.68	臼杵市	8.83	豊後市	1.63	臼杵市	25.40	美咲町	5.74	豊後市	16.03
1号	臼杵市	40.73	豊後市	5.43	豊後市	8.84	美咲町	0.880	豊後市	24.66	豊後市	3.85	臼杵市	15.73
2号	臼杵市	37.60	合吟町	5.22	美咲町	7.72	梧十井	0.712	臼杵市	23.74	臼杵市	3.88	美咲町	12.76
3号	美咲町	36.00	臼杵市	4.65	梧十井	6.74	十井	0.588	美咲町	22.65	三井	3.85	豊後市	12.26
4号	梧十井	35.42	美咲町	4.67	豊後市	6.61	豊後市	0.543	梧十井	22.45	豊後市	3.41	美咲町	11.42
5号	美咲町	35.16	豊後市	4.26	豊後市	6.63	臼杵市	0.523	三井	22.40	富津	3.86	十井	11.28
6号	三井	34.06	美咲町	4.16	美咲町	6.47	美咲町	0.511	美咲町	20.44	豊後市	3.77	三井	10.50
7号	三井	33.72	十井	4.78	十井	6.95	美咲町	0.508	美咲町	20.36	美咲町	2.80	十井	10.45
8号	三井	32.87	豊後市	3.65	豊後市	6.81	三井	0.576	梧十井	27.34	梧十井	2.73	豊後市	10.30
9号	三井	32.87	豊後市	3.65	豊後市	6.81	三井	0.576	梧十井	27.34	梧十井	2.73	豊後市	10.30
10号	三井	32.87	豊後市	3.65	豊後市	6.81	三井	0.576	梧十井	27.34	梧十井	2.73	豊後市	10.30
11号	城崎町	32.71	美咲町	3.46	三井	6.44	豊後市	0.444	豊後市	18.43	美咲町	2.45	梧十井	9.87
12号	豊後市	32.71	豊後市	3.47	豊後市	6.44	豊後市	0.444	豊後市	18.43	梧十井	2.41	富津	9.81
13号	美咲町	31.38	梧十井	3.44	梧十井	6.44	梧十井	0.444	梧十井	17.78	十井	2.94	豊後市	9.20
14号	梧十井	30.84	梧十井	3.02	梧十井	6.21	梧十井	0.444	梧十井	16.84	城崎町	2.97	城崎町	8.73
15号	富津	30.18	三井	2.71	城崎町	4.22	美咲町	0.252	豊後市	16.45	豊後市	2.48	美咲町	6.64
16号	合吟町	31.41	十井	2.64	美咲町	4.67	城崎町	0.224	美咲町	16.47	美咲町	2.04	豊後市	6.47
17号	美咲町	31.21	城崎町	2.03	合吟町	2.63	合吟町	0.217	美咲町	15.04	合吟町	1.86	合吟町	6.28
18号	豊後市	31.17	城崎町	1.03	合吟町	0.42	合吟町	0.217	美咲町	14.47	合吟町	0.73	合吟町	6.20
19号	豊後市	27.37	豊後市	0.62	豊後市	2.22	豊後市	0.084	合吟町	13.85	豊後市	1.02	美咲町	5.34
20号	豊後市	17.8	豊後市	0.2	豊後市	1.4	豊後市	0.75	合吟町	10.38	豊後市	0.5	美咲町	1.63

生活習慣病2位

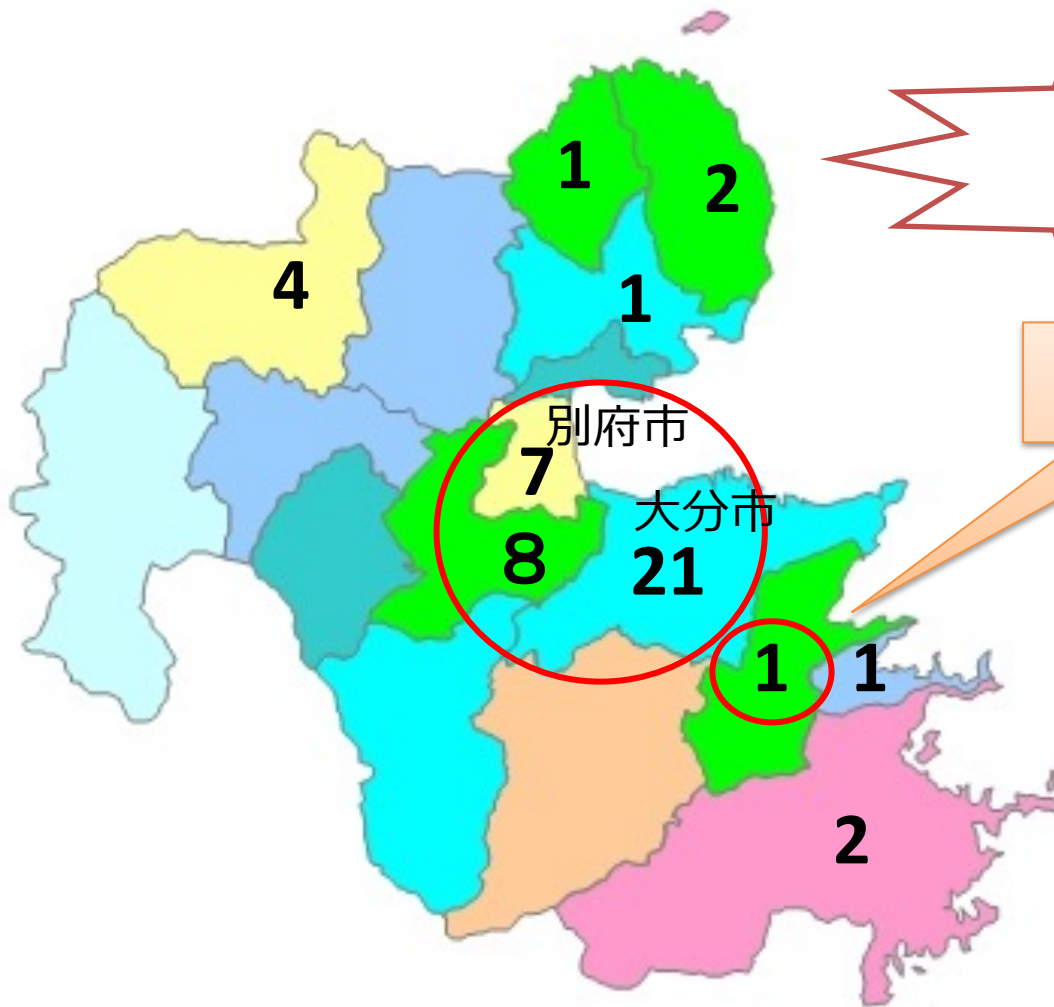
糖尿病 6位

虚血性心疾患1位



- 臼杵市の国民健康保険の医療費は、大分県内でも**ワーストレベル**
- 平成21年度の**生活習慣病**の受療率はいずれも県下で**上位**を占める
- また、**新規透析導入者**も増加

大分県の専門医の現状



大分市近郊に
75%が集中！

臼杵市 人口 約4万人
高齡化率 35.5%

	糖尿病専門医 (人)	一人当たりの患者数 (人)
全国	4953	1918
大分県	48	1861
臼杵市	1	2969

2009年に糖尿病内科医が2名→1名に



地域医療維持の二大要素

他職種協働による
**慢性疾患重
症化予防**

基盤：**医療連携**



臼杵市の糖尿病連携と重症化予防の歩み

2001年 コスモス病院糖尿病専門外来開設

2010年 **当院に糖尿病連携外来開設**（当科の自主的取り組み）



連携診療における諸問題

患者側

- かかりつけ医に戻りたがらない
- 連携手帳、お薬手帳の不携帯
- 連携中断、治療中断（理解説明不足）

かかりつけ医療機関側

- 薬剤の変更、中断、追加薬の未継続
- 連携手帳未記載、検査未実施
- インスリンが使えない
- 理解不足、共有不足（連携中断）



- 連携診療導入用リーフレットを作成し、患者、かかりつけ医に説明
- 連携手帳のコメント欄や診療情報提供書に、処方調整を依頼

かかりつけ医の立場や患者との関係性に配慮し、問題があればその都度調整をしながら支援を継続する（専門医として寄り添う）



臼杵市糖尿病等生活習慣病対策ネットワーク推進会議

(2010年9月)

内田 中部保健所所長

藤野 医師会理事

舩友 副院長

川口 検診センター所長



臼杵市糖尿病対策推進会議の取り組み

2010年9月設立

糖尿病進行の段階

取り組みとその中心となる機関

合併症

⑤ 多職種協働による重症化予防

④ ICTの活用による地域医療連携促進

重症化させない

医療機関
(コスモス病院、医師会)

糖尿病
患者

③ 検診耐糖能異常者への早期専門的介入
⑥ 歯科医科連携、医薬連携

悪化させない

行政（市）
健診センター、医師会
歯科医師会、薬剤師会

境界型

② 軽症耐糖能異常者への保健指導強化

発症させない

行政（市、保健所）
医師会

健常者

① 一般市民への糖尿病啓発
⑦ 白味プロジェクト



臼杵市の糖尿病連携と重症化予防の歩み

2001年 コスモス病院糖尿病専門外来開設

2010年 **当院に糖尿病連携外来開設**（当科の自主的取り組み）

2010年 『臼杵市糖尿病等生活習慣病対策ネットワーク推進会議』設立

2011年 糖尿病連携診療が**対策推進会議の正規事業に**（合同説明会）

2014年 **「うすき石仏ねっと」糖尿病連携パス稼働**

糖尿病透析予防外来開設

2016年 『糖尿病性重症化予防研修会』年数回開催（平井先生監修）

2018年 臼杵市版 『糖尿病性腎症重症化予防プログラム』稼働

2020年 糖尿病連携診療10周年 かかりつけ医療機関に事業説明



糖尿病循環型医療連携システム

2010年より運用開始

かかりつけ医

(20医療機関)

体重、血圧、検尿、血糖値、HbA1c、
血清脂質等測定
投薬の継続、調整

調剤薬局

(17件)

導入基準

- ・疾患管理状況が安定した症例

除外基準

- ・血糖管理困難症例（1型糖尿病含む）
- ・進行した腎症（腎症4期以降、急速進行例など）や血管合併症を有する症例
- ・疾患管理が困難な併発疾患を有する症例

専門医

(専門医療機関)

療養状況の確認

腎症、血管合併症の評価

治療方針の決定、変更（**腎保護薬導入**）

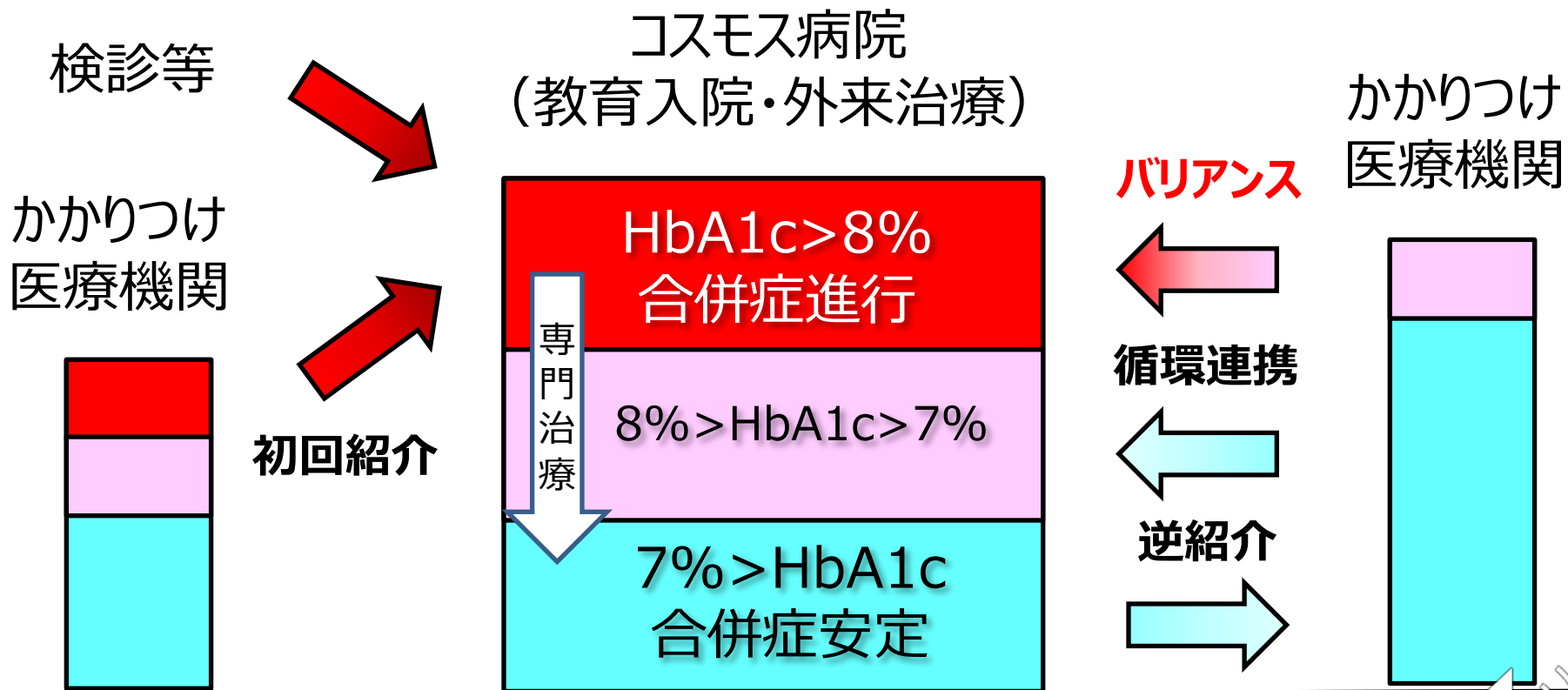
糖尿病透析予防指導を含む各種指導

身体および認知機能評価（高齢者）

連携診療の基本的な流れ

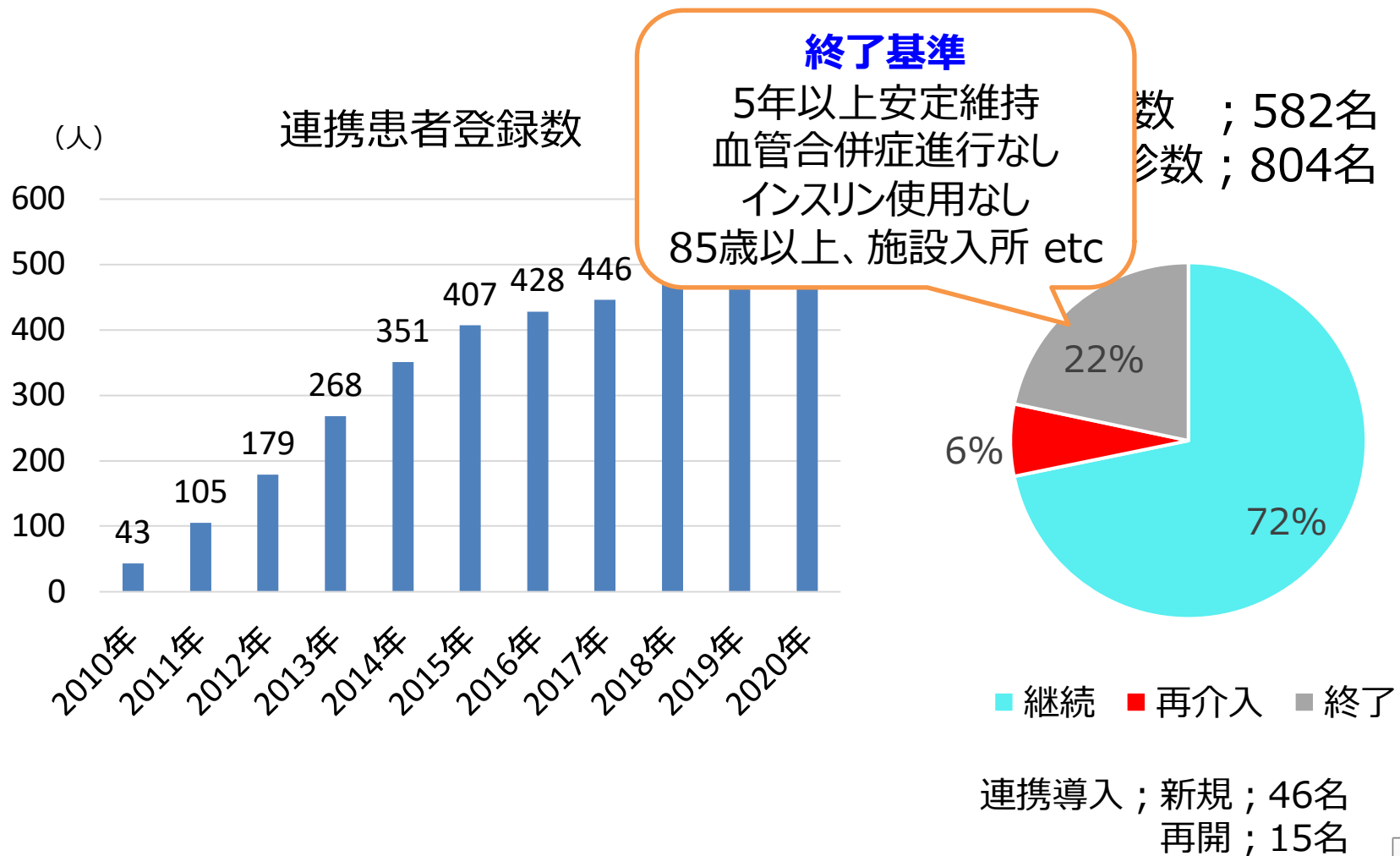
専門
医療機関へ

逆紹介で
連携スタート



糖尿病連携患者の概況

2021年4月～2022年3月



医療連携に必要な3要素

臼杵市の場合

・ヒューマンネットワーク

医師会立病院、地域医療支援病院として紹介・逆紹介が浸透
地域唯一の糖尿病専門医療機関としての信頼
顔の見える関係づくり（訪問、電話かけなど）
行政との連携（対策ネットワーク推進会議）

・診療の標準化

各研修会立ち上げ
臼杵糖尿病ネットワーク（UDN）（2001年～ コメディカル主体）
臼杵糖尿病・生活習慣病懇話会（2010年～ 医師主体）

・連携ツール

連携手帳、お薬手帳
ITネットワーク



かかりつけ医療機関への技術移転

臼杵糖尿病ネットワーク

(2001年～地域スタッフ主体)



臼杵糖尿病・生活習慣病懇話会

(2010年～医師主体)



地域の医師、医療・介護スタッフ、
行政担当者がお互いに顔が見える関係を構築

連携ツール ICTネットワーク「うすき石仏ねっと」の活用



うすき石仏ねっと

とは、
臼杵市内の医療・介護機関を結ぶ情報ネットワークです。

患者様に「石仏カード」を提示していただくことで、様々な機関にあるデータを共有することができます。

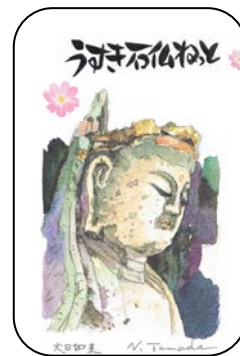
データ集約統合型データベース

石仏カード（地域共通ID）を用いた情報管理

双方向性、同意者による閲覧許可（共有期限は60日）

参加施設； 医療機関（31/33）、介護福祉施設、調剤薬局、訪問看護ステーション、市役所、消防署

参加人数； 23,450人(人口の62.5%) 令和3年9月末

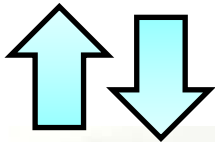


療養支援ナースによる顔の見える連携支援

2020年10月より導入



かかりつけ医療機関



療養支援室
看護師

FAX送信状

臼杵市医師会立コスモス病院
療養支援室
〒875-0051 臼杵市大字戸室長谷1131-1
TEL 0972-62-5919
FAX 0972-62-5008

【送信先】 藤野循環器科内科医院 藤野 孝雄 先生御侍史

【FAX番号】 0972-63-4669 送信枚数 1枚 送信日 2022/2/7

【発信元】 臼杵市医師会立コスモス病院 療養支援室 高橋友美

【件名】 糖尿病外来 受診報告

平素より大変お世話になっております。

貴院と連携診療中の患者様、

石仏 太郎 様 (昭和3年12月30日生) が

2月10日に当科連携外来を受診されましたので、ご報告申し上げます。

当院の次回受診日は **2023年2月1日(水)** です。

<予定内容>

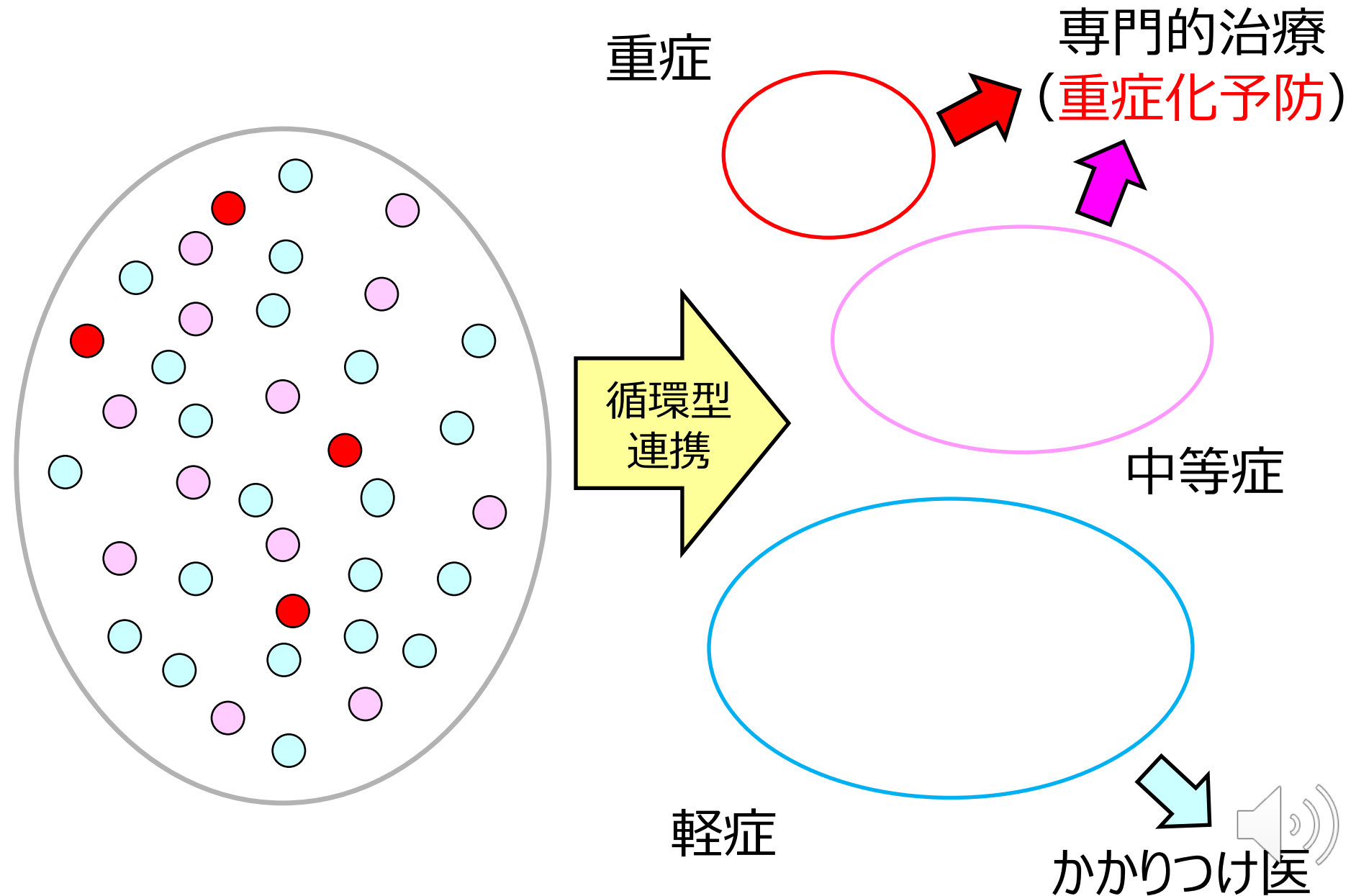
- | | | |
|---|--|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 採血・採尿(早朝尿) | <input checked="" type="checkbox"/> 頸動脈エコー | <input checked="" type="checkbox"/> ABI |
| <input checked="" type="checkbox"/> 自立神経検査(CV) | <input checked="" type="checkbox"/> 心電図 | <input checked="" type="checkbox"/> inbody |
| <input checked="" type="checkbox"/> 味覚検査(ソルセイフ) | <input type="checkbox"/> 骨塩(DEXA) | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 胸部レントゲン | <input type="checkbox"/> 心エコー | |
| <input type="checkbox"/> その他 () | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 栄養指導 | | |

【特記事項】 石仏ねっとにも医師が記載をしておりますが、腎症の進行に対して、SGLT-2阻害薬(フォシーガ5mg)の追加をお願い致します。

詳細につきましては石仏ねっと、もしくは糖尿病手帳をご参照ください。
ご不明な点がございましたらご連絡下さい。



循環型医療連携による地域トリアージ



病診連携のメリット

患者

- ・身近な医療機関で管理を受けることができる
- ・専門医療機関で定期的な治療のアップデートや、合併症への早期介入が可能

かかりつけ医療機関

Win! Win! Win!

- ・技術移転により、診療レベルの向上
- ・専門医との連携で患者の信頼を獲得、安心して治療を遂行

専門医療機関

- ・症例を通じて直接治療技術移転が可能
- ・重症患者に特化した診療（重症化予防）が可能



まとめ

- ・専門医とかかりつけ医の地域医療連携は糖尿病重症化予防の遂行において最重要基盤

専門医療機関とかかりつけ医療機関の機能分担や、患者さんの重症度別トリアージが促進され、地域の糖尿病重症化予防の体制づくりの基盤となる

- ・連携に必要な3要素（ヒューマンネットワーク、治療の標準化と技術移転、情報共有ツール）を整備する

かかりつけ医の特性や患者との関係性に配慮した、きめ細かな情報共有や診療支援が望まれる（患者、かかりつけ医に寄り添うガイド役）

- ・根気強く支援を継続する

- ・行政の支援があるとベター



地域ぐるみで
糖尿病性腎症を
重症化させない！



ご静聴ありがとうございました



謝辞: 日本慢性疾患重症化予防学会 代表理事 平井 愛山 先生